

## — 1冊の本から学んだこと —

副看護部長 兼 地域医療連携室長 川久保 知恵

令和2年3月に副看護部長兼地域医療連室長を拝命いたしました川久保と申します。はじめに新型コロナウイルスに罹患された方々、感染拡大により生活に影響を受けている方々に心よりお見舞い申し上げます。また、今夏の豪雨、台風により被害にあわれた皆様にお見舞いを申し上げますと共に、1日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、私が地域医療連携室へ異動となり早くも半年が過ぎようとしています。これまでの病棟勤務とは全く業務内容が異なり、最初の1週間はとにかく教わったことをメモに書き取り整理することに時間を費やし次の週は実践へと移り、しばらくは全くの新人同然の状態でした。看護師になり20年以上が経ちますが、新人の頃の気持ちを出すと同時に、緊張した日々が続きました。半年経った今でも不安や悩みが尽きることはありませんが、看護部長をはじめ、連携室スタッフの暖かいサポートを受け日々の業務に励んでいます。共に働く仲間の優しさに感謝の気持ちでいっぱいです。

話しは変わりますが、先日、看護部長に1冊の本を頂きました。その本は、末期がんの患者さんと家族が、ホスピス病棟で過ごした2週間の日々を綴ったものでした。本の中には一人のシスターが登場します。このシスターが、患者さんや家族

と交わす言葉のキャッチボールがすごく印象的で、患者さんや家族の心を読み取る・感じ取るにはどうしたらいいのかを考えながら本を読み進めました。その答えは本の中にありました。一部分ですが、その対話の方法を紹介したいと思います。シスターは患者さんや家族と会話をおこなう時、特別な言葉を使ったり、特別な何かをしているわけではありませんでした。シスターがおこなった事は、相手に合わせて眼鏡を換える(物事がよく見えるように見方を変える)、周波数を合わせる(相手の話しが理解できるように聴き方を変える)という事だけです。このことが大切であり、そうすることで、相手の本当の気持ちを知ることができると言われていました。

この本を読み終えた後、普段、患者さんや家族との関わり、または職場の中で関係性の構築が上手くいかないと感じた時、自分自身が意識していないだけで、実は凝り固まった考え方や物の見方をしていたのかもしれないという思いがしました。

改めて、対話の重要性を学ぶと共に『人に寄り添う』ということ、『人の思いに共感する』ということは、どういうことなのかを振り返り、考える時間を持つことができました。

これからも、一人ひとりの思い・声に耳を傾け、寄り添いながら、一つひとつの動作に心を込めて看護をおこなっていきたいと思います。



# 臨床指標とは

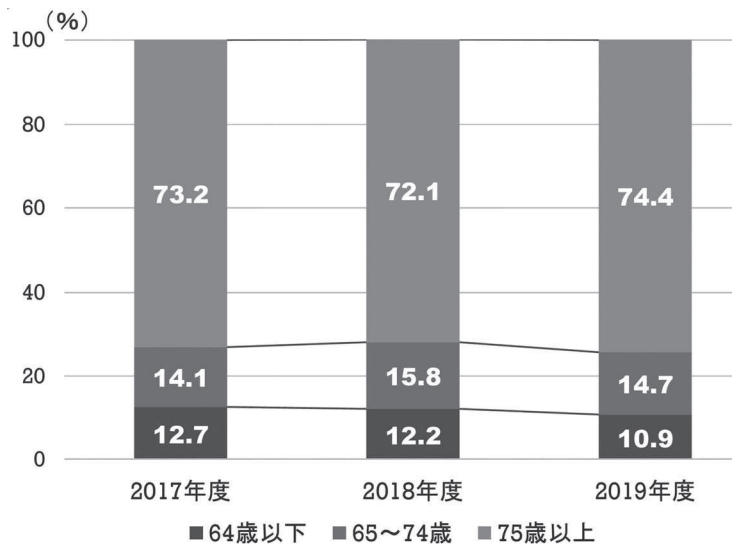


- Clinical Indicator (臨床指標)とは、病院の機能や診療の状況などについて、様々な指標を用いて具体的な数値として示したものです。  
指標を分析し、改善を促すことにより、医療の質の向上を図るとともに、患者さま、ご家族、あるいは地域の方々にとって分かりやすい医療情報を提供することを目的としています。
- しかし、この中には一日平均外来患者数や入院患者数など、直接的に医療の質を示すとは思われない指標も含まれています。
- そこで、より医療の“質”に着目した指標も測定・公表するようになりました。これをQuality Indicator(医療の質の指標)と言います。

## 退院患者年齢別割合

これは、当院を退院した患者さまの年齢別による割合です。

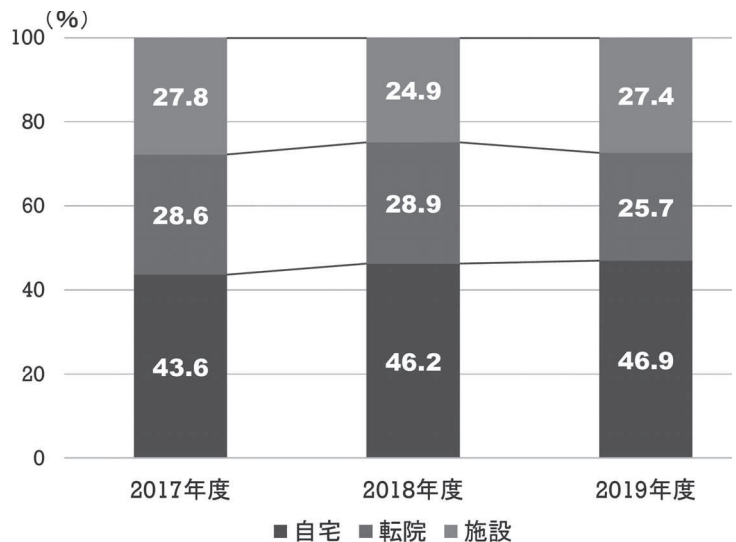
当院の特徴として、患者さまの7割以上は75歳以上の、いわゆる『後期高齢者』と言われる年齢層の患者さまとなっています。



## 入院元の割合

これは、当院に入院した患者さまが、『どこから入院となったのか』の割合です。当院に入院した患者さまの4割以上は、自宅からの入院となっています。

自宅から以外としては、他の医療機関からの転院と、有料老人ホームなどの施設からの入院です。



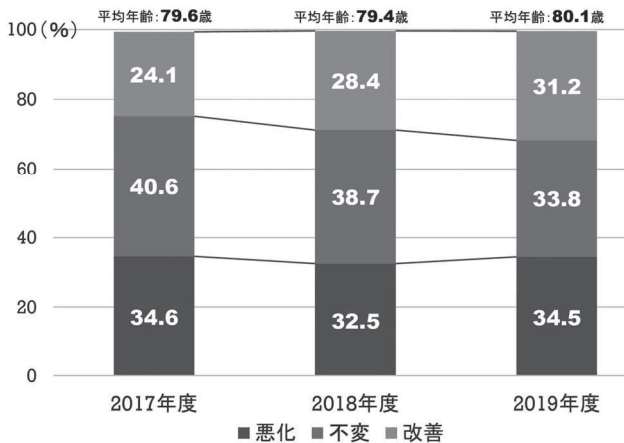
# ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ ADLとは ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- ADLのAはアクティビティー(動作)、DLはデイリーリビング(日常生活)の略です。
- 日常生活を送るために最低限必要となる、以下のような日常的な動作を、自分では出来ない=0点とし、できるレベルに応じて点数を付け、その合計がADLとなります。



- 高齢者や障害者の方の、身体能力や日常生活のレベルを図るための重要な指標です。
- 当院では、入院時と退院時に、患者様のADLを測定しています。

## 入院時と退院時のADLを比較した結果



これは、入院時と退院時のADLを比較した結果の割合です。退院時に、入院時と比較してADLは変わらなかった(不変)という患者さまの割合が減り、その分、良くなった(改善=ADLの点数が上がった)という患者さまの割合が年々増えてきています。

ご高齢の患者さまが多い当院ですが、リハビリや食事による栄養管理を通じて、できるだけADLを高める努力をしています。

## 入院患者様の 転倒・転落率

これは、当院に入院している間に、院内で転んだり、ベッドなどから転落した患者さまがどれくらいいらっしゃったかの割合です。入院中体力が落ちてしまい、足がもつれて転ぶなどしてケガをしてしまうと、入院が長引いたりしてしまいます。医療機関では、この転倒・転落を起こさないよう様々に対策を取り、患者さまが安全に入院生活を送ることができるよう、日々努力しています。

$$\text{転倒・転落率} = \frac{\text{1年間の内、院内で転倒・転落した患者様の数}}{\text{1年間に、当院に入院した患者様の総数}} \times 100$$

**2018年 転倒・転落率=0.316%(3.16%)**

厚生労働省「医療の質の評価・公表推進事業」公表の数値【2018年度】

【事業参加病院=全国97病院】

最小値=0.226%(2.26%) 中央値=0.467%(4.67%) 最大値=0.802%(8.02%)

**2019年 転倒・転落率=0.316%(3.16%)**

【2019年度】まだ、数値の公表はなし

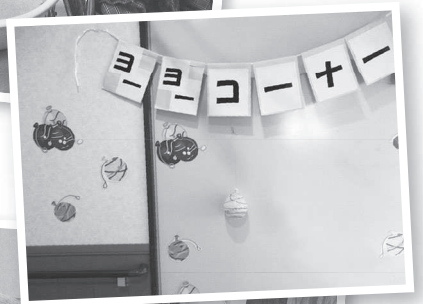


# 介護医療院夏祭り

千住介護医療院で

夏祭り

を実施致しました!



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ **新入職員紹介** ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

スキル&キャリアサポート室 **富永 有紀**

今年の4月より業務推進・スキル&キャリアサポート室で勤務しております富永有紀と申します。以前は地域医療連携室にてMSWとして勤務し、患者様とご家族への相談支援を中心に行っていました。今回は大島室長と深江師長のご指導の下、職員に向けたメンタルヘルスやキャリアサポート等の勤務環境改善支援や、文書・文献管理業務を中心に取り組んでいます。以前とは関わる対象者が違い、また違った視点で仕事をさせて頂いております。子育てと両立しながら日々笑顔をお忘れずに頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

介護医療院2階 介護福祉士 **和久田 裕季子**

7月より介護医療院2階で勤務しております和久田裕季子です。50代後半で入植し、仕事を覚えるのに苦労しておりますが、先輩職員の皆様が根気よく指導してくださっています。一日も早く独り立ち出来るよう頑張ります。

介護医療院3階 介護福祉士 **新川 陽一郎**

7月より介護医療院3階に勤務しております、新川陽一郎と申します。以前は介護施設に1年間勤めていました。これからも自分の目標を立て、チーム医療として、一生懸命頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



# ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 実習生感想文 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

長崎リハビリテーション学院 作業療法学科 3年 河野 圭介

新型コロナウイルスが流行する中での8週間の実習の受け入れありがとうございました。

今回の実習では、言葉遣いや礼儀などの一般的なマナーや、作業療法の一連の流れなど様々なことを学ばせて頂きました。実際に患者様とコミュニケーションや訓練を行うことで、病気の経過と治療について深く学ぶことが出来たと思います。

今回実習で学んだことは今後の国家資格取得のための勉強や、臨床現場で活用できると思います。8週間の御指導ありがとうございました。

## クレジットカード決済ができるようになりました!



### ●カード決済対応可能時間帯

平日、土、日、祝日:8時30分から17時30分まで

### ●使用可能なカードの種類

VISA、マスターカード、JCB、AMEX、Diners、Discover



※銀行が発行しているデビットカードは使用可能です。  
(親和銀行デビットカードなど)

※支払い方法は一括払いのみとさせていただきます。

事務部

## 訪問リハビリテーションのご案内

訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方のご家庭へ、理学療法士、作業療法士等が直接お伺いし、歩行練習、食事動作、コミュニケーションなどの日常生活に直結した練習を実施します。



ご対象者：介護保険利用者(要介護・要支援)  
 営業日：月曜日～金曜日(13:30～17:30)  
 休業日：土・日・祝祭日・盆休み(8/14～15)、年末年始(12/31、1/1～1/3)  
 サービス提供地域：佐世保市内(吉井・小佐々・宇久・江迎・鹿町を除く)  
 まずは担当のケアマネージャーに相談しましょう!!  
 問合せ先：TEL 0956(24)1010千住病院 地域連携室



### 千住病院 外来担当医師のご案内

診察時間	午前	午後
	(受付8:30～12:00) 9:00～12:30	(専門外来のみ 予約制) 14:00～16:00
曜日		
月	福田(神経内科) ト部(呼吸器内科)	谷岡(消化器)
火	東(内分泌内科) 入来(呼吸器内科)	籠手田(緩和ケア) 新患
水	谷岡(消化器内科) ト部(呼吸器内科)	籠手田(緩和ケア) 再診
木	千住(消化器内科) 田中(呼吸器内科)	福田(脳神経内科) 西川(腎臓)
金	金沢(消化器内科) 佐藤(循環器内科)	籠手田(血液)
土	交代制	休診

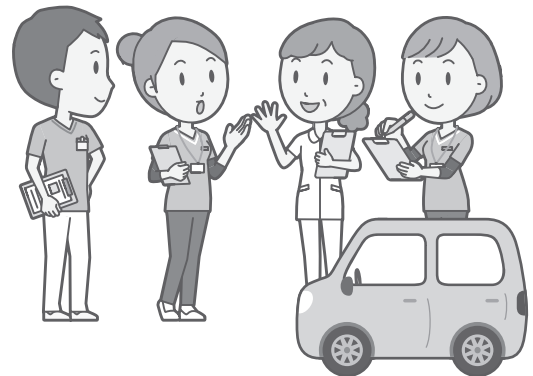
### 千住病院・千住ビル往復シャトルバス運行表

病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発
午 前	
8時(07,23,43)分	8時(15,30,50)分
9時(03,23,43)分	9時(10,30,50)分
10時(03,23,43)分	10時(10,30,50)分
11時(03,23,43)分	11時(10,30,50)分
12時(03,23,53)分	12時(10,30)分
	最終便 13時00分

現在、シャトルバスの運行について感染症対策のため、下記の対応を行っております。  
 ●運行時間帯…午前中のみ  
 ●乗車人数……3名(受付順)まで  
 ※乗車される際のマスク着用、検温、手指消毒にご協力下さい。

### 訪問看護・居宅介護支援のご案内

訪問看護では24時間の緊急連絡にも対応し、終末期の在宅ケアに力を注いでいます。また、作業療法士も1名常勤しており訪問リハビリを実施しております。ケアマネージャーが4名おり、介護保険全般に関すること等、ご家族も含めて相談に応じています。  
 お気軽にご相談にお越し下さい。



### 編 集 後 記

今号でご紹介しましたが、会計時にクレジットカードが使用できるようになりました。外来・健診をはじめ、入院費の支払時なども現金を持ち歩かなくてよくなります。  
 最近は、交通機関などのICカードをはじめ、〇〇PAYなどのスマホを利用した支払も増えています。現金でないと…と苦手な方もおられると思いますが、ポイントやサービスがある所もあるようです。私自身まだ現金での支払いが多いですが、いろいろな支払方法を活用していきたいと思っています。

金子

## ■ 地域包括ケア病棟のお知らせ

地域包括ケア病棟とは、

- ①急性期医療を終了した後の患者様が在宅や施設へ退院するための医療管理・リハビリ・看護などを行う病棟
- ②在宅療養中の患者様に入院が必要になった時、在宅医からの依頼を受けて入院をお受けする病棟です。

また、在宅復帰支援計画に基づき医療チーム(医師・看護師・リハビリ担当者・MSW等)が退院へ向けての支援を行います。

当病棟での入院期間は基本60日が限度ですが、状態により調整いたします。

ご入院のご希望は地域医療連携室まで、お問い合わせをお願い致します。



## ■ 介護医療院とは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が確保される体制のなかでつくられました。

長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に「生活施設」としての機能、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能を兼ね備えた施設です。

2018年4月1日に開設され、2フロア合計75床あり、リハビリやお誕生会、ボランティアの方との交流会などレクリエーションも開催しています。医師・看護師・介護職員、歯科医・歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ訓練士、相談員などと連携しご利用者様とご家族様への支援を行っています。



## 雄 博 会 理 念

### ◎ 理 念

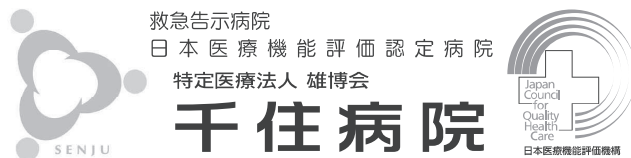
最新の医療とこころ温まる看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

### ◎ 基本方針

- (1) 患者様の人権を尊重し、誠意と責任をもって、患者様とご家族の立場に立った最善の医療・看護・介護を提供します。
- (2) 医療連携を推進し、地域に信頼され、地域に貢献できる医療機関であることに努めます。
- (3) 研修・教育を通して常に向上心を培い、質の高い最新の医療が実践できるように絶えず努力します。
- (4) チーム医療をもって社会復帰や在宅を支援すると同時に、地域の健康増進のための医療サービスを提供します。
- (5) 患者様の心身の痛みに対し、最善の緩和医療を提供し、患者様とご家族を支援します。

### ◎ 患者様の権利

- (1) 患者様は、適切で質の良い医療を受ける権利を有します。
- (2) 患者様は、ご自分の医療の内容について知る権利とわかりやすい言葉で説明を受ける権利を有します。
- (3) 患者様は、人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します。
- (4) 患者様は、ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します。
- (5) 患者様は、ご自分の医療にかかる情報を入手できる権利を有します。
- (6) 患者様は、ご自分の受ける医療について他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。



### □ 病 院 □ 介護医療院

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5  
TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590  
<http://www.1010hosp.or.jp>

### □ 訪問看護ステーション □ 指定居宅介護支援事業所

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5  
TEL 0956-23-9273 FAX 0956-23-9274

### 【広報委員会】

《委員長》村井 春樹

《副委員長》前田 康幸

《委員》千住 雅博・大島 文子・川久保知恵・米倉 久美  
内田 恵美・内野 保則・原 大・金子 陽子

《印刷》(有)ブリメックス